

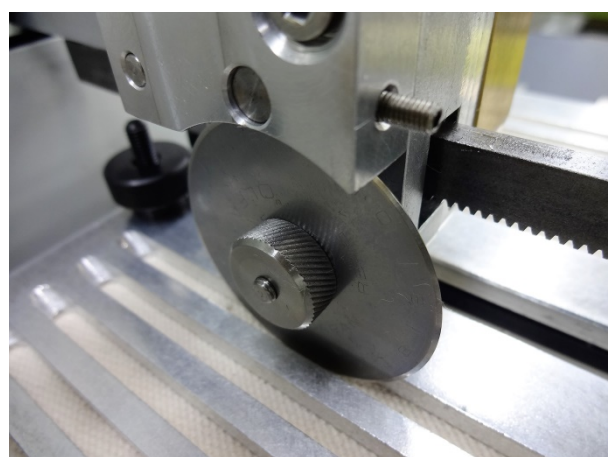
ISO 23388 の制定及び耐切創性試験開始のご案内

2018 年 11 月に ISO 23388「機械的防護手袋の要求性能」が制定されました。ヨーロッパ規格 EN388：2016 を技術的変更なく作成した製品規格です。高強度繊維（アラミド等）を使用した耐切創手袋や、一般家庭のキッチンで使用するゴム手袋等、様々な種類の作業用手袋が評価対象になっています。

カケンテストセンターでは、EN388：2016 において、「耐引裂性」・「耐突刺性」・「耐摩耗性」の 3 項目のみ実施してきましたが、この度、依頼者の皆様からのご要望が多い「EN388：2016 (ISO23388) 耐切創性(coupe test)」の試験受託を開始しました。

【耐切創性試験(coupe test)とは？】

丸刃が回転しつつ、50mm の移動距離を往復運動し、試料を貫通するまで切り続ける(切創する)試験機を用います（下図）。



この試験機を用いて、「標準試料」と「手袋の掌側から採取した試料」を交互に試験し、丸刃が試料を貫通するまでの往復回数を測定します。その往復回数の値を使用し、最終的に切創指標を求めます。得られた切創指数により、下記の要求性能に基づいて、防護手袋の耐切創性レベルを分類する事が出来ます。

レベル	1	2	3	4	5
切創指数	1.2	2.5	5.0	10.0	20.0

ISO 23388(EN388：2016) 4.1 Table1 引用

EN388：2016（ISO 23388）の評価は、カケンにお任せください。

東京事業所 資材ラボ（TEL：048-258-9614）までお気軽にお問い合わせください。